

# 歩いて楽しい街づくり

はじめに

私が提案したいのは、天神西通りの休日歩行者専用道路計画である。

西通りは片側1車線の全長450m程度の通りで、たくさんのお店が出店しており、連日大勢の人や車が行きかっている。

現在の西通りの問題点

- 1 平日休日とわず歩行者や交通量が多い。
- 2 休日は特に渋滞。
- 3 横断歩道がないところでも歩行者は横断するので事故の危険性が高い。

歩行者専用道路の例

歩行者専用道路の例として沖縄の国際通りをあげる。

沖縄の国際通りは、全長1.6kmの通りである。

2007年4月から日曜日の12時から18時までの間が歩行者専用道路となっています。

そこは完全な歩行者専用道路ではなく、低速低燃費バスや自転車タクシーが走っていていつも車の交通量が多い国際通りがこの時間だけのんびりした開放感あふれる通りになります。また、ストリートパフォーマンスなども行われていて、エイサーやダンスなど子供や青年たちが多く行っています。

出店やオープンカフェなどもあり、ちょっとした休憩ができます。

国際通りは歩行者専用道路を実施して来街者が約1.4~1.7倍に増加したそうです。

天神西通り歩行者専用道路計画の実施

- 1 慢性的な渋滞の緩和
- 2 交通事故の減少
- 3 来街者の増加

などの効果が見込める。

また、ベビーカーをおす人や子供連れの方などにも優しい街になっていき、警固公園で歌っている青年達やストリートパフォーマンスをしている人達も来ると思うので天神西通りがもっともっと活性化して歩いて安全で歩いて楽しい街になっていく。